



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月28日

上場会社名 株式会社 七十七銀行
コード番号 8341 URL <https://www.77bank.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役頭取
問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長
四半期報告書提出予定日 2023年8月4日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 札

(氏名) 小林 英文
(氏名) 田辺 茂
特定取引勘定設置の有無 無

TEL 022-267-1111

(記載金額、比率等は単位未満を切り捨てて表示しております。)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	38,078	18.8	12,565	7.8	8,483	7.6
2023年3月期第1四半期	32,043	0.3	11,651	6.0	7,878	5.0

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 44,116百万円 (—%) 2023年3月期第1四半期 △16,881百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	114.66	—
2023年3月期第1四半期	106.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	10,335,297	544,961	5.2
2023年3月期	10,200,848	504,487	4.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 544,961百万円 2023年3月期 504,487百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	40.00	—	50.00	90.00
2024年3月期(予想)	—	52.50	—	52.50	105.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,000	1.0	14,000	7.9	189.22
通期	36,500	2.0	25,500	1.7	344.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	76,655,746 株	2023年3月期	76,655,746 株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	2,618,817 株	2023年3月期	2,668,854 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	73,989,515 株	2023年3月期1Q	73,924,228 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

【添付資料】

[目 次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	5
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	5
[説明資料] 2023年度第1四半期決算について【単体ベース】	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の連結経営成績につきましては、経常収益は、貸出金利息および有価証券利息配当金の増加等により資金運用収益が増加したこと等から、前年同期比 60 億 35 百万円増加の 380 億 78 百万円となりました。

他方、経常費用は、外国為替売買損および国債等債券償却の増加等によりその他業務費用が増加したこと等から、前年同期比 51 億 22 百万円増加の 255 億 13 百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比 9 億 14 百万円増加の 125 億 65 百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比 6 億 5 百万円増加の 84 億 83 百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の連結財政状態につきましては、預金（譲渡性預金を含む）は、個人預金が増加したこと等から、前連結会計年度末比 896 億円増加し、8 兆 9,754 億円となりました。

一方、貸出金は、中小企業向け貸出および住宅ローンを中心に個人向け貸出が増加したこと等から、前連結会計年度末比 411 億円増加し、5 兆 5,985 億円となりました。また、有価証券は、国債および株式が増加したものの、社債が減少したこと等から、前連結会計年度末比 148 億円減少し、3 兆 318 億円となりました。

なお、総資産の当第1四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末比 1,344 億円増加し、10 兆 3,352 億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点において、2023年5月12日に公表した業績予想から修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
現金預け金	1,322,376	1,416,741
コールローン及び買入手形	—	5,000
買入金銭債権	4,000	4,000
商品有価証券	20,210	18,165
金銭の信託	114,557	118,463
有価証券	3,046,780	3,031,896
貸出金	5,557,388	5,598,562
外国為替	12,206	9,079
リース債権及びリース投資資産	20,948	21,315
その他資産	104,953	112,683
有形固定資産	30,672	30,134
無形固定資産	134	129
繰延税金資産	852	831
支払承諾見返	27,155	30,409
貸倒引当金	△61,388	△62,113
資産の部合計	10,200,848	10,335,297
負債の部		
預金	8,649,291	8,704,611
譲渡性預金	236,500	270,850
コールマネー及び売渡手形	27,026	16,818
債券貸借取引受入担保金	1,293	17,431
借入金	642,303	613,680
外国為替	338	278
信託勘定借	—	128
その他負債	90,063	99,897
役員賞与引当金	77	—
退職給付に係る負債	15,960	15,481
役員退職慰労引当金	38	26
株式給付引当金	941	985
睡眠預金払戻損失引当金	186	163
偶発損失引当金	739	746
特別法上の引当金	0	0
繰延税金負債	4,443	18,824
支払承諾	27,155	30,409
負債の部合計	9,696,360	9,790,336
純資産の部		
資本金	24,658	24,658
資本剰余金	20,075	20,075
利益剰余金	411,622	416,370
自己株式	△6,325	△6,233
株主資本合計	450,030	454,871
その他有価証券評価差額金	59,919	95,238
繰延ヘッジ損益	△66	△46
退職給付に係る調整累計額	△5,396	△5,101
その他の包括利益累計額合計	54,457	90,089
純資産の部合計	504,487	544,961
負債及び純資産の部合計	10,200,848	10,335,297

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
経常収益	32,043	38,078
資金運用収益	20,634	25,897
(うち貸出金利息)	10,975	12,517
(うち有価証券利息配当金)	9,189	13,167
信託報酬	—	2
役務取引等収益	4,521	5,030
その他業務収益	3,864	3,683
その他経常収益	3,023	3,465
経常費用	20,391	25,513
資金調達費用	179	644
(うち預金利息)	66	234
役務取引等費用	947	701
その他業務費用	3,792	8,375
営業経費	12,955	13,440
その他経常費用	2,517	2,351
経常利益	11,651	12,565
特別利益	—	—
特別損失	10	0
減損損失	10	—
金融商品取引責任準備金繰入額	0	0
税金等調整前四半期純利益	11,640	12,565
法人税、住民税及び事業税	3,025	4,569
法人税等調整額	737	△488
法人税等合計	3,762	4,081
四半期純利益	7,878	8,483
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,878	8,483

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
四半期純利益	7,878	8,483
その他の包括利益	△24,759	35,632
その他有価証券評価差額金	△25,056	35,319
繰延ヘッジ損益	52	19
退職給付に係る調整額	244	294
四半期包括利益	△16,881	44,116
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△16,881	44,116

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当ありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当ありません。

2023年度第1四半期決算について【単体ベース】

1. 損益状況

2023年度第1四半期累計期間の損益状況につきましては、外国為替売買損益が悪化したものの、資金利益や役員取引等利益の増加等により、**コア業務純益**が、前年同期比22億26百万円増益の148億89百万円、**経常利益**が、前年同期比8億97百万円増益の128億34百万円となりました。また、**四半期純利益**は、前年同期比5億71百万円増益の89億12百万円となりました。

5月12日に公表した2023年度第2四半期累計期間(中間期)の業績予想に対しては概ね計画どおりに推移しており、現時点において業績予想の修正はありません。

(単位:百万円)

	2023年度 第1四半期 累計期間 (3ヵ月間)	前年同期比	2022年度 第1四半期 累計期間 (3ヵ月間)	2023年度 第2四半期 累計期間 業績予想 (6ヵ月間)
経常収益	35,173	6,018	29,155	
業務粗利益	24,253	827	23,426	
[コア業務粗利益]	[27,048]	[2,665]	[24,383]	
資金利益	25,949	4,750	21,199	
役員取引等利益	3,712	592	3,120	
その他業務利益	△5,408	△4,515	△893	
うち国債等債券損益	△2,795	△1,838	△957	
うち外国為替売買損益	△2,449	△2,828	379	
経費	12,158	439	11,719	
うち人件費	6,332	△8	6,340	
うち物件費	4,939	395	4,544	
実質業務純益	12,094	388	11,706	
[コア業務純益]	[14,889]	[2,226]	[12,663]	[19,900]
[コア業務純益(除く投資信託解約損益)]	[9,708]	[728]	[8,980]	
一般貸倒引当金繰入額①	169	128	41	
業務純益	11,925	260	11,665	
臨時損益	909	637	272	
うち不良債権処理額(△)②	567	△299	866	
うち偶発損失引当金戻入益③	-	△32	32	
うち償却債権取立益④	5	5	-	
うち株式等関係損益	1,540	△453	1,993	
うち金銭の信託運用損益	310	791	△481	
経常利益	12,834	897	11,937	20,000
特別損益	-	10	△10	
うち減損損失(△)	-	△10	10	
法人税、住民税等(調整額含)	3,921	337	3,584	
四半期(中間)純利益	8,912	571	8,341	14,000
与信関係費用[①+②-③-④]	731	△144	875	

(注) 1. コア業務粗利益=業務粗利益-国債等債券損益

2. 実質業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額

3. コア業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券損益

4. コア業務純益(除く投資信託解約損益)=コア業務純益-投資信託解約益

投資信託解約益は資金利益に、投資信託解約損は国債等債券損益に計上しております。

（参考1）与信関係費用の内訳

(単位:百万円)

	2023年度 第1四半期 累計期間		2022年度 第1四半期 累計期間
		前年同期比	
一般貸倒引当金繰入額 ①	169	128	41
不良債権処理額 (△) ②	567	△ 299	866
個別貸倒引当金繰入額	516	△ 300	816
偶発損失引当金繰入額	6	6	-
責任共有制度負担金	44	△ 6	50
偶発損失引当金戻入益 ③	-	△ 32	32
償却債権取立益 ④	5	5	-
与信関係費用 [①+②-③-④]	731	△ 144	875

（参考2）有価証券関係損益の内訳

(単位:百万円)

	2023年度 第1四半期 累計期間		2022年度 第1四半期 累計期間
		前年同期比	
国債等債券損益	△ 2,795	△ 1,838	△ 957
売却益	372	359	13
償還益	19	△ 1	20
売却損	12	10	2
償還損	827	△ 160	987
償却 ①	2,346	2,346	-
株式等関係損益	1,540	△ 453	1,993
売却益	1,713	△ 446	2,159
売却損	172	7	165
償却 ②	-	-	-
金銭の信託運用損益	310	791	△ 481
有価証券減損処理額 ①+②	2,346	2,346	-

2. 主要勘定等の状況 (末残ベース)

(1) 貸出金

貸出金は、中小企業向け貸出および住宅ローンを中心に個人向け貸出が増加したこと等から、2023年3月末比 412億円増加しました。前年同期との比較でも 4.6%、2,475億円の増加となりました。

(単位:億円、%)

	2023年6月末			2023年3月末	2022年6月末
		2023年3月末比	2022年6月末比		
貸出金	56,114	412	2,475	55,702	53,639
うち 中小企業等向け貸出	36,616	353	2,138	36,263	34,478
中小企業向け	23,625	272	1,729	23,353	21,896
個人向け	12,991	81	409	12,910	12,582
うち住宅ローン	12,451	68	354	12,383	12,097
うち 地公体等向け貸出	5,863	△ 69	△ 507	5,932	6,370
中小企業等貸出比率	65.2	0.1	1.0	65.1	64.2

(うち宮城県内)

貸出金	39,954	185	1,634	39,769	38,320
うち 中小企業等向け貸出	30,235	197	1,706	30,038	28,529
中小企業向け	17,670	115	1,296	17,555	16,374
個人向け	12,565	82	410	12,483	12,155
うち住宅ローン	12,050	69	361	11,981	11,689
うち 地公体等向け貸出	4,881	△ 24	△ 408	4,905	5,289
中小企業等貸出比率	75.6	0.1	1.2	75.5	74.4

(2) 有価証券

有価証券は、国債および株式が増加したものの、社債が減少したこと等から、2023年3月末比 149億円減少しました。前年同期との比較でも△ 2.7%、857億円の減少となりました。

(単位:億円)

	2023年6月末			2023年3月末	2022年6月末
		2023年3月末比	2022年6月末比		
有価証券	30,413	△ 149	△ 857	30,562	31,270
株式	1,770	220	284	1,550	1,486
債券	19,954	△ 553	△ 1,612	20,507	21,566
国債	3,228	225	447	3,003	2,781
地方債	9,119	△ 33	△ 503	9,152	9,622
社債	7,607	△ 745	△ 1,556	8,352	9,163
その他	8,689	184	471	8,505	8,218

(参考) 金銭の信託	1,185	39	147	1,146	1,038
------------	-------	----	-----	-------	-------

(有価証券評価差額)

有価証券	1,275	463	424	812	851
株式	1,019	232	296	787	723
債券	△ 218	57	△ 2	△ 275	△ 216
その他	474	174	130	300	344

(参考) 金銭の信託	67	35	40	32	27
------------	----	----	----	----	----

(3) 預金（譲渡性預金を含む）

預金と譲渡性預金の合計額は、個人預金が増加したこと等から、2023年3月末比 907億円増加しました。前年同期との比較でも 0.7%、695億円の増加となりました。

(単位:億円)

	2023年6月末			2023年3月末	2022年6月末
		2023年3月末比	2022年6月末比		
預金＋譲渡性預金合計	90,013	907	695	89,106	89,318
うち個人預金	60,031	953	1,010	59,078	59,021
うち法人預金	22,147	338	325	21,809	21,822
うち公金預金	7,548	△ 203	△ 652	7,751	8,200
(うち宮城県内)					
預金＋譲渡性預金合計	84,272	667	526	83,605	83,746
うち個人預金	57,513	941	999	56,572	56,514
うち法人預金	19,316	136	174	19,180	19,142
うち公金預金	7,181	△ 226	△ 659	7,407	7,840

(4) 預り資産残高

預り資産残高は、外貨預金および投資信託が増加したこと等から、2023年3月末比88億円増加しました。前年同期との比較でも 5.3%、286億円の増加となりました。

(単位:億円)

	2023年6月末			2023年3月末	2022年6月末
		2023年3月末比	2022年6月末比		
預り資産残高	5,656	88	286	5,568	5,370
投資信託	941	50	97	891	844
保険	3,286	23	155	3,263	3,131
公共債	792	△ 6	21	798	771
外貨預金	366	94	77	272	289
仕組債等(仲介)	271	△ 73	△ 64	344	335

(注) 外貨預金は金融預金およびオフショア勘定を含まない。

(参考) グループ預り資産残高

(単位:億円)

	2023年6月末			2023年3月末	2022年6月末
		2023年3月末比	2022年6月末比		
グループ預り資産残高	7,168	145	500	7,023	6,668

(注) グループ預り資産残高は、当行預り資産残高と七十七証券預り資産残高の合計。

3. 金融再生法ベースのカテゴリによる開示

要管理債権以下の合計残高は、2023年3月末比22億円増加の1,175億円となりました。
不良債権比率は2023年3月末比0.03ポイント上昇し、2.06%となりました。

(単位:億円)

	2023年6月末		2023年3月末
		2023年3月末比	
要管理債権以下合計 A	1,175	22	1,153
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	122	0	122
危険債権	748	22	726
要管理債権	305	0	305
正常債権 B	55,856	401	55,455
合計 (A+B) C	57,031	423	56,608
不良債権比率 (A/C)	2.06%	0.03%	2.03%

(参考) 部分直接償却を実施した場合

当行は部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の不良債権比率は1.93%となります。

(単位:億円)

	2023年6月末		2023年3月末
		2023年3月末比	
要管理債権以下合計	1,100	23	1,077
不良債権比率	1.93%	0.03%	1.90%

4. 自己資本比率

リスクアセットが243億円増加したものの、自己資本額が92億円増加したことから、自己資本比率 [国内基準] は2023年3月末比0.15%上昇し、11.11%となりました。

(単位:億円、%)

	2023年6月末		2023年3月末
		2023年3月末比	
自己資本比率 [国内基準] a/b	11.11	0.15	10.96
自己資本額 a	4,683	92	4,591
(コア資本に係る基礎項目の額)	(4,687)	(92)	(4,595)
(コア資本に係る調整項目の額)	(4)	(0)	(4)
リスクアセット b	42,111	243	41,868

(注) 2023年6月末の計数は速報値。